

第9回 教育研究評議会 記録

- I 日 時 平成28年1月21日(木) 13時58分～14時48分
II 場 所 事務局棟5階 大会議室
III 出席者 平塚学長(議長)
窪田, 和泉, 後藤, 田村, 豊泉, 富山, 峯岸, 村上, 篠塚, 泉, 田中
齋藤, 森谷, 横山, 花泉, 徳永の各評議員
陪席者 抱井, 森田の両監事, 工藤, 末松, 竹内, 小池の各副学長

議事に先立ち、前回会議記録の確認を行った。

IV 議事概要

1 審議事項

(1) 経営協議会学外委員について

学長から、経営協議会茂原委員の辞任申出に伴う学外委員として群馬県副知事反町敦氏を任命すること(資料No.1)の説明があり、各評議員から特段の意見はなく、平成28年4月1日付け(任期は前任者の残任期間)で手続きを進めることとした。

(2) 研究・産学連携戦略推進機構の改編について

和泉理事から、前回の本会議で意見照会を行った研究・産学連携戦略推進機構の改編案(資料No.2)について、特段の意見はなかった旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、改編スケジュールに則って準備を進めることとした。

2 報告事項

(1) 平成28年度計画策定に関するスケジュール等について

窪田理事から、平成28年度計画策定に関するスケジュール等(資料No.3)について報告及び学部等への協力依頼があった。

(2) 欠員教員の後任補充について

学長から、教育基盤センターから申請のあった欠員教員の後任補充1件(資料No.4)について、役員会で承認したとの報告があった。

(3) 平成28年度国立大学法人運営費交付金予定額について

後藤理事から、平成28年度本学運営費交付金予定額の概要(資料No.5)について報告があった。

また、学長から、機能強化経費の配分において今後はプロジェクト型では採択が難しく、全学的な組織整備を行っていく必要があるとの補足説明があった。

(4) 平成27年度会計検査院実地検査の講評について

後藤理事から、1月12日(火)から14日(木)に行われた平成27年度会計検査院実地検査の講評(資料No.6)について報告があった。

(5) オストラバ工科大学(チェコ共和国)との国際交流協定の締結完了について

窪田理事から、オストラバ工科大学(チェコ共和国)との国際交流協定(資料No.7)の締結が完了したとの報告があった。

(6) その他

①平成28年度大学入試センター試験について

学長から、1月16日(土)から17日(日)に実施した平成28年度大学入試センター試験における実施協力への謝辞があり、課題となった点については再度の注意喚起により周知徹底すること、今後の一般入試においても実施に万全を期すことの指示があった。

②群馬県との意見交換会について

学長から、本学と群馬県との意見交換会を2月5日（金）に県庁で開催する（追加資料No.1）との報告があり、会の円滑な進行について協力依頼があった。

③平成28年度グローバルサイエンスキャンパス（GSC）について

窪田理事から、JSTのグローバルサイエンスキャンパス事業（GSC）の概要報告（追加資料No.2）及び平成28年度の申請に向け準備するためのWG構成員の推薦依頼があった。

④学位論文評価基準について

窪田理事から、各研究科等の学位論文評価基準案が提出されたので、第2回大学院WGを来週中に開催するとの案内があった。

以 上